

おくび



2009

11

● 広報

NO.661



～ 地区の感謝祭でよさこいを披露！～

よさこいを披露しているのは、白沼スポ少の皆さん。スポ少活動では、主にバドミントンをしているそうですが、この日のために「ラケット」を「鳴子」に変えて練習を重ねてきたそうです。元気あふれる踊りに会場からはアンコールの拍手が送られていました。

知事と語ろう市町村ミーティング



吉村知事と町民の意見交換 知事と語ろう市町村ミーティング

吉 村知事が各市町村で、直接住民と意見交換を行う「知事と語ろう市町村ミーティング in 小国町」が、9月30日、健康管理センターで開催され、130名の町民が参加しました。今回は、その内容を紹介します。

小国高校存続、 高校再編について

町民 小国高校は、連携型小中学校一貫教育の特殊性を認めていただき、一学年二学級八十名の定員を維持しているところであります。地域性などを考え、主体的に再編統合を進めないようお願いします。

知事 小国の中高一貫教育は、私は県の教育委員を八年間経験したこともありますので、承知しているつもりです。教育委員会管轄の仕事で、知事がこうやれといつてやれることではありませんが、教育委員会には、ある程度の人数の規模がないと望ましい教育ができないのではないかとという考えもあります。ただし、地域の問題として捉えたときには、また別の視点があり、学校はそこに住んでいる人の心の支えというか、よりどころになっていきます。教育委員会には、今までどおりの考え方でいいのかと投げかけ、検討してもらっています。



町民 国道113号線の高規格道路の早期実現についてお伺いします。

高規格道路の整備について

置賜総合支庁等の補足説明（以下県） 西置賜に限ってみれば、他の管内と比べると面積が大きいことや、交通機関の問題など、色々な問題があると思っております。高校再編委員会では、そういったところも配慮されるべきとの意見も出ております。高校再編委員会では、皆さんからの意見を、地域の意見としてお伝えしていきたいと思えます。

知事 山形県内には、まだまだ必要な道路がたくさんあると思っております。生活道路、命の道路として必要だということを前面に出していきたいと思っております。政権が交代しまして、不透明な部分もありますが、地域には地域の事情がありますので、私は山形県内の実情を説明し、引き続いて道路の着工、整備を進めていただくよう要望していきたく考えています。

ナラ枯れ対策について

町民 去年からナラ枯れ被害が爆発的に拡大しています。雪崩や山崩れ、生態系にも影響が出ると思われます。相当の予算を確保し、できる限りの対策をしていただけるよう、国に対して強力な運動をしていただきたい。

知事 小国では、本当にナラ枯れが大変だと思っております。景観としてもよ



フェロモンで虫を集める、面的防除

ろしくありませんし、今後広がっていくとどうなるのかと、私も心配しているところです。薬剤注入ということもやっていますが、抜本的な解決には至っていないと聞いております。被害の多くが国有林で発生しているとのことですので、国と連携して対応しなければならぬ問題だと思っております。

県 ナラ枯れについては、小国町では、昨年、国有林、民有林あわせまして、約三万三千本の被害が確認されています。これは、県内の

ナラ枯れ被害の約半分を占めています。小国町は国有林が多くありますので、県と町、森林管理署と一緒に対策を進めております。昨年は、国有林、民有林あわせて三千本に対して、薬剤を注入して処理しています。現在は、フェロモンを使い虫を集め、一気に退治する面的防除を研究しており、小国町では三十二カ所で実験させていただいております。この薬剤は、平成二十三年度には農薬登録ができるのではと考えています。





農業・担い手 育成について

町民 知事は農林業の振興に力を入れたとのことですが、具体的に教えていただきたい。また、最近、サルの被害が増えています。県にも実態を知っていただき対策をお願いしたい。

知事 農林水産業の活性化は、山形県を元気にする不可欠なものと思います。山形農業支援センター、市町村、JA、農業大学校等と協力しながら、

就農希望者の発展段階に応じた多彩な支援メニューを出しています。短期間の農業体験や実践農業研修を受け入れているところへの支援や、五年間の営農資金の助成など、就農と営農の両面の施策を出しています。

県 地域的な基準から生産効率があがらず、大変な苦勞をされている地域だと認識しています。そういうなかで、雑穀やソバ等、特色のある活動を展開し、収入を増やそうとしているかたも見受けられます。



町内で栽培されている雑穀（たかきび）

農業者支援では、本年度、事業メニューを設けない新しい農林水産業創意工夫プロジェクト支援事業というのがスタートしています。八月から九月が募集期間でありましたが、そういった新しい仕掛けもありますので、ぜひ取り組んでいただければと思います。

平成二十年度、置賜管内の鳥獣被害が一千九百万円ほど発生しており、このうち三割がサルの被害です。置賜地域農作物サル被害防止連絡会議を各JA、市町と一緒に組織しており、その中で対策を講じていきたいと考えています。

町長 サル被害対策として、町では、県と相談しながら駆除の措置をとらせてもらっています。駆除には助成をしています。町も一生懸命、駆除対策に努めていきたいと考えています。

雇用対策について

町民 安定雇用、長期雇用を促進するための新しい施



策等を教えていただきたいと思っています。また、就職支援センターのコーディネーター配置についても教えてください。

知事 景気・雇用対策は、喫緊の課題です。有効求人倍率が〇・三三まで落ち込んでいます。なかなか上向いていないというのが実情です。労働局長と私の連名で、来春高校卒業予定者をぜひ一人でも多く雇用していただきたいと要望書をお送りしたところで、学校、ハローワーク等と



連携して、一人でも多くを雇用していただこうと頑張っているところですよ。コーディネーターは、二人であります。企業や団体の求人要請や学校やハローワークと連携した求人開拓、そして県内四地区で就職ガイダンスを開催しております。返済期間を七年のところを三年延ばして十年にする金融政策もやっています。

県 置賜地域は、非常に経済情勢が厳しい面があります。置賜に限りますと有効求人倍率は〇・二五という状況です。特に高校生の雇用については、各企業を訪問しお願いしているところですよ。

NPO支援、 地域づくりを担う 人材育成について

町民 NPO法人として、置賜総合支庁から補助金をいただいています。補助金の何%かを事務局運営費に活用できる制度にさせていただきたく要望を申しあげます。また、悩み等を気軽に相談、指導していただける場を作っていたきたいと思っています。地域づくりや町づくりを担う人材育成について、総合的な講座を継続的に開催していただければと思います。

知事 資金がなければ色々な活動ができないというのが実情だと思います。活動資金だけでなく、事務局運営費のほうにも使いたいということについては、持ち帰って検討させていただきます。今年度からアドバイザーによる経営支援も始めています。また、十一月十日と十一日に山形



市で全国のNPOが集まるフォーラムが開催されます。ご参加されてみてはいかがでしょうか。

県 人件費については、制度がございませんが、人材の育成、運営してもらうかたをどう養成していくかということとは大切な話だと思います。置賜総合支庁では、パワーアップ講座や組織基盤強化のための研修会、NPOの意見交換会を開くこととしています。アドバイザーは、長井、米沢に2名を配置しています。

子育て支援・医師 確保対策について

町民 若いお母さん方は、子どもを安心して生み育てる環境に不安があると感じます。町でも各種子育て支援施策が講じられていますが、出産については、四十分から一時間をかけて他町に通わなければならぬ状況にあります。知事が就任してから子ども政策室を設けられたということ、たいへん心強く思います。これから安心して出産ができるシ



STEMづくり、対策がございましたらお聞かせいただきたいと思います。



知事 子育ては、どこの市町村でも最重要課題として取り組まれていることだと思います。子ども政策室は、四月に設置しましたが、六月に予算を確保した状況です。出産も大事ですが、その前の結婚、婚活というところから取り組んでいます。子ども基本条例（仮称）など、条例で位置付けながら県民全体で子育てを応援しているというのを考えています。

県 昨年度から、山形子育て応援パスポート事業を展開し、各企業が乳幼児のい

る家庭を応援する制度を始めているほか、また、後期の子育て愛プランでは、直接家庭に支援する方策、社会全体で子育てをする機運の醸成、仕事と家庭の両立、若者が活躍できる地域、そして婚活など五つの柱で少子政策を進めていきたいと考えています。

産科については、置賜総合病院のバックアップを得て町立病院のなかで健診ができる体制を進められないか、協議しているところです。

小国町の医療と福祉の連携は、県内でも進んだ取り組みをしており、地域の医療と一緒に支えるという仕組みが進んでいます。一歩ずつ町と一緒に進めていきたいと考えています。

結婚問題について

町民 少子化の問題がありますが、子どもを増やしていく、子どもを育てていく、その前提は結婚です。その点について、お考えをお伺い



いしたいと思っています。

知事 平成十九年には、山形県の人口が戦後初めて百二十万人を割り込んでいます。自然減と社会減の両方から対策を考えていかなければならないと思っています。結婚については、子ども政策室で、婚活予算というものも六月の議会で認められたところです。NPO法人や市町村に助成し、出会いの場を作っていただくことを考えています。

町長 県の施策と町の施策がかみ合い、相乗効果の上がるような取り組みを考えてみたいと思っています。色々な団体と相談や話し合いを行い、制度的にシステムを作っていきたいと思っています。

主要地方道 玉川沼沢線 改良について

町民 県道15号線（主要地方道玉川沼沢線）について、足水中里地区、百子沢周辺は、途中まで改良されていますが、



主要地方道玉川沼沢線



市町村ミーティングが始まる前に、町立病院と温身の郷を訪問した吉村知事

まだ大型バスが曲がれない箇所が数力所あります。

知事 玉川沼沢線については、急峻な地形が続いていると聞いております。そういう場所だからこそ、おいしい山菜が出るのだろうと思います。地域の実情は大事なことです。

県 玉川沼沢線の百子沢の区間ですが、急カーブ、急こう配、その他に二つの橋があり、路面の連続性、安定した走行性といった観点からも整備の必要性があると思っています。今後、急カーブの改良などを含めて検討していきたいと思っています。

学校の統廃合について

町民 町の計画では、平成二十五年度をめどに小学校一校、中学校一校に統合するとあります。東部地区には、保育園、小学校、中学校、

キリスト教独立学園があり、特色ある教育を地域とともに継続したいと思っています。

知事 小中学校の統廃合は、市町村の管轄になります。児童生徒の数がどんどん減っているということで、将来のことが心配だと思います。教員の定数は、法律で定まっていますが、非常勤講師等の配置を考えていければと思っています。

県 義務教育は市町村が設置するということになっています。私も県としては、非常勤講師の配置など、子どもたちの学習は補償したいと考えています。

道州制について

町民 小国町もそうですが、山形県も自立した行政運営が続いていけばと考えております。道州制についてお考えをお聞かせいただきたいと思っています。

知事 道州制が何のために必要なのかという国民的な議論がもっと必要だと思います。県の立場では、国と地方の役割分担がどうなるのか、地方分権というものがどうなるのか、そこをまず考えないといけないと思います。まずは、山形県がしっかりと自立していく、道州制はその先の問題だと思います。道州制には慎重であるべきではないかと考えています。





法務大臣表彰を受賞
加藤美恵子さん
(小国小坂町)

保護司として活躍されてきた加藤美恵子さん(小国小坂町)が、法務大臣表彰を受賞されました。加藤さんは、平成元年から保護司を務められ、永年にわたり更生保護行政の推進に貢献したとして表彰を受けました。「明るい健全な町づくりのため、皆さんと力をあわせ犯罪や非行の予防に努めたい。」と話してくれました。



旭日双光章を受章
小嶋四平さん(緑町)

元小国町議会議員の小嶋四平さん(緑町)が、旭日双光章を受章されました。小嶋さんは、昭和四十六年四月から平成十五年四月まで八期三十二年の永きにわたり小国町議会議員として在職し、特に、平成七年から平成十一年までの四年間は議長として議会の円滑な運営に尽力するなど、地方自治の振興発展に尽力されました。

総合防災訓練



初期消火訓練



炊き出し訓練



応急処置訓練

Disaster Drill 2009

小国町総合防災訓練が、10月4日、北部小中学校を会場に行われました。

今回の訓練では、新潟県沖を震源とする大規模な地震が発生し、小国町では震度6弱を記録、建物の損壊や火災、死傷者が発生したとの想定のもと実施されました。町内の消防団員や地域のかた、北部小学校児童など、約350名が参加しました。

この日は、火災防ぎょ訓練、炊き出し、けが人の応急処置などが行われたほか、北部小児童の避難訓練や被災時の情報収集訓練も行われました。

参加者は、万が一の際に適切な対応がとれるよう、真剣な表情で取り組んでいました。

名演技に拍手喝さい!

沖小・古田歌舞伎合同公演

沖小・古田歌舞伎合同公演が、10月24日、沖庭小学校で開催されました。

古田歌舞伎公演では、「寿式三番叟」、「一谷嫩軍記（いちのたにふたばぐんき）二段目」が上演されました。

また、総合学習の一環として行われている沖小歌舞伎では、五年生が主体となって、「白波五人男」、「絵本大功記九段目」を披露し、詰めかけた観客から、盛んな拍手と掛け声が送られていました。

01

01 一谷嫩軍記二段目

02

03

02 絵本大功記九段目

03 白波五人男



さいわい荘で介護補助を体験した伊藤彪雅君（小国中）

**中学二年生が
職場体験**
キャリアスタート・ウィーク
町小中高一貫教育推進協議会が主催する中学二年生の職場体験が、十月五日から九日までの五日間、町内の各事業所で行われました。
さいわい荘で介護補助を体験した伊藤彪雅君（小国中）は、「職場のかたがたに教えてもらい徐々に自ら進んで仕事ができるようになりました。自分で考えて動けるようになるのがいい感じます」と話してくれました。

図書室絵本まつりが、十月三日、総合センターで開催されました。これは、総合センター図書室の利用拡大と、親子で絵本に触れてもらう機会を提供するため、町教育委員会が主催したものです。
当日は、ボランティアサークル・トライあんぐる（今野美喜子代表）が、読み聞かせやブックトーク（ストーリーをもつて複数の本を紹介する手法）を行い、参加した子どもたちは食い入るように聞き入っていました。

読書の秋 図書室絵本まつり



ブックトークの様子

10/17

親子で収穫と料理 ～親子いも掘り体験(田沢頭地区)～



たくさんのサツマイモにビックリ

親子でいも掘り体験が、10月17日、田沢頭の親子農園で行われ、10組の親子が参加しました。

これは、親子で食育に取り組む機会をつくるため、田沢頭地区とボランティアサークルトライあんぐるが行ったものです。

この日参加した親子は、無農薬で育てたサツマイモやサトイモなどを収穫したほか、芋煮づくりも行いました。参加した子ども達も料理を手伝い、おいしい芋煮が出来上がりました。

10/17

秋空に響き渡るメロディ

～玉川小中学校閉校記念スクールコンサート～

玉川小中学校のスクールコンサートが、10月17日、同校で開催され、約100名のかたが訪れました。このコンサートは、閉校事業実行委員(伊藤忠吾実行委員長)が主催したもので、「トリオ・アラモーレ」を招いてのコンサートとなりました。「トリオ・アラモーレ」は、ソプラノ、チェロ、ピアノという編成で、クラシック音楽からスタジオ・ジブリ・メドレーなどを演奏したほか、最後には玉川小中学校校歌を全員で合唱し、思い出に残る1日となりました。



トリオ・アラモーレとともに校歌を合唱

10/25

紅葉の峠道を満喫、アトラクションも

～第24回黒沢峠祭り～



熱戦が繰り広げられた丸太切り大会

黒沢峠敷石道保存会が主催する第24回黒沢峠祭りが、10月25日、黒沢峠お祭り広場で開催され、約120名のかたが参加しました。

今回は、峠ウォーキングの前に、横川ダム・きてくろ館や飛泉寺のイチョウの見学をしたほか、お祭り広場会場では、丸太切り大会などのアトラクションや越後十三峠をデザインした「コースターづくり」なども行われました。

さわやかな秋晴れのなか、参加者の皆さんは、いにしへの街道に想いを馳しながら、交流を深めていました。

10/10・11

きのこ狩りや集落散策を展開 ～「実の学校」が開催～



地元スタッフとともに森を散策



採集したきのこを判別

実の学校が、10月10日から11日の2日間、りふれを主会場に開催され、県内外から14名のかたが参加しました。

実の学校は、五味沢地域の交流促進を図るため、地元で組織する実行委員会が主体となり、実施したものです。

初日のきのこ狩り体験は、五味沢地内の森林で行われました。スタッフから食べられるきのここと毒きのこの事前説明を受けた参加者は、各班に分かれ、森を散策しながらきのこ（ヒラタケ、クリタケ、ナメコ等）を摘み取っていました。

昼食会場では、きのこが入った芋煮を囲み、参加者らは地域のかたがたと交流を深めていました。

また二日目には、東北芸術工科大学東北文化研究センター専任講師岸本誠司氏、「田舎暮らしの本」元編集長の佐藤信弘氏を講師に迎え、五味沢地域の見どころをテーマにワークショップも行いました。



五味沢地域の見どころを探るワークショップ

この人に聞く

五味沢地域の

交流促進を

実の学校実行委員会
実行委員長

斎藤 初 男さん



実の学校実行委員長の斎藤初男さんにお話しを伺いました。

「秋の自然体験やワークショップなどを通して、さらに多くのかたに、この地域の魅力を発信したいと考え、このイベントを開催しました。この二日間は町外のかたの視点に気付かされた点も多く、二日目に参加者とともに集落散策をしましたが、地元に住む人が普段気付かないような地域文化も確認できました。そうしたものも地域の魅力として整理し、さらなる活性化を図っていききたい」と話してくれました。

募集

町宮住宅入居者募集

■あけぼの団地

3DK 1戸

▼対象 所得制限がありますので、お問合せください。
家賃 所得と家族構成により決定します。

■小坂町勤労者住宅

2K 2戸

家賃 三万三千円

■岩井沢勤労者住宅

3DK 2戸

家賃 四万二千元

▼対象 小坂町・岩井沢ともに、町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 11月9日(月)

■入居時期 11月下旬以降

■問合先 地域整備課 建設管理室へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅

3DK 3戸

▼対象 同居親族のあるかた(所得制限あり)

■募集期間 11月30日(月)から

12月4日(金)まで

■入居時期 1月中旬以降

■家賃 所得により決定
■敷金 家賃の3カ月分
■問合先 山形県すまい情報センター置賜事務所(TEL 0238-2412332)へ

ご案内

地域説明会

西置賜地区の高校教育のあり方について検討報告書「中間まとめ」に係る地域説明会が開催されます。

■日時 11月18日(水)

午後7時～午後8時30分まで

■場所 総合センター

■内容 「中間まとめ」の概要説明と質疑応答

■その他 託児サービス(無料)を実施します。詳細については、山形県ホームページ(<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kvouiku/700013/>)をご覧ください。

■問合先 県教育庁高校教育課 高校改革推進室(TEL 023-630-3067)へ

狩猟期間が始まります

県の狩猟期間が始まります。この期間は、あらかじめ手続きを行った狩猟者に対して、

狩猟可能区域における対象鳥獣の狩猟が認められます。狩猟者が納める狩猟税は、県の環境・鳥獣保護施策に活かされています。期間中の狩猟にご理解ください。

■県の狩猟期間

▼カモ類(11種)

11月1日～1月31日

▼その他(38種)

11月15日～2月15日

■問合先 置賜総合支庁(TEL 0238-2616035)へ

催し

街かど鉄道展

■日時 11月7日(土)～8日(日)

両日とも午前10時から午後4時まで

■会場と内容

・アスモ会場

鉄道器具、米坂線に関わる写真の展示、「駅弁フェア」同時開催

・小国駅会場

フォトコンテスト入賞作品の展示、ミニSL乗車体験(1日券百円)、鉄道グッズ、作業車等乗車体験、地元農産物の販売

■問合先 産業振興課商工観光室へ

越後米沢街道・十三峠活用シンポジウム

■日時 11月22日(日)午後1時30分～午後4時30分

■場所 小国温泉「松風館」

■内容 写真家鈴木一雄氏の講演や越後米沢街道の魅力と活用についてパネルディスカッションを行います。

■参加費 千円(資料代)

■対象者 どなたでも参加できます。

■問合先 越後米沢街道・十三峠交流会(TEL 050-750715955)へ

小国山城探訪

■日時 11月28日(土)午前9時～正午

※役場駐車場集合・解散、小雨決行

■対象 小学4年生以上であれば、どなたでも参加できます。小学生は保護者の同伴が必要です。※先着20名

■参加費 一人百円(保険代)

■服装 ハイキングの服装で参加してください。

■持参するもの 雨具、長靴、飲み物、お菓子等

■申込期限 11月20日(金)

■申込・問合先 総務企画課 政策企画室へ

今月の町長と語る日は11月26日(木)です。お気軽においでください。
皆さんの声をお寄せください。

町長室専用メール e-mail shiroimori@town.oguni.yamagata.jp

町長室専用FAX FAX.0238 (62) 2611

総合センター図書室から

●新着図書

乱反射 貫井 徳郎
待ってくれ、洋子 長門 裕之
すごい空の見つけかた 武田 康男
日本を貶めた10人の売国政治家
小林よしのり

「マエストロ、それはムリですよ...」
飯盛 範親

時効廃止論 毎日新聞社会部
日本最初の盲導犬 葉上 太郎
心がほかほかするニュース

日本新聞協会
ビニール袋で手早くできる! 野菜の
うまみが活きる漬け物 新聞さとみ
捨て犬フラワーの奇跡 樋浦 知子

●休館日...毎週月曜日、祝日

子育て支援 センターから

★あそびの広場★

■日程 11月10日、17日「予
育て講座・幼児救急講座」、
24日
■時間 午前10時～11時30分
■場所 健康管理センター
■対象者 0歳から入園前
のお子さんとお家のかた

★なかよし広場★

■日程と場所
11月5日、19日

総合センター
11月12日、26日
おぐに保育園

■時間 午前10時～11時30分
■対象者 0歳から入園前
のお子さんとお家のかた

★こども愛ランド★

■日時 12月5日(土)
午前9時～正午
■場所 健康管理センター
■内容 マフラーづくり、
エアロビクス
■申込期限 12月3日(木)

問合せ
子育て支援センターへ

求 人 情 報

左の表は、10月20
日現在の求人内容で
す。無効になつてい
る場合もありますの
でご了承ください。
※詳しいことは、ハ
ローワーク長井(電
話84-8609)へ

事業所名	職種	求人数	勤務時間
小国開発(株)	技術員	2人	8:00～17:00
大河内産業(有)	ダンプ・重機運転士・一般事務員ほか	7人	8:00～17:00
(株)金十商店	事務全般・接客レジ業務	4人	9:30～18:30他
遠藤建設(株)	土木施工管理技士	1人	8:00～17:00
(有)蔵王ストアー	レジ係	1人	8:45～18:00
(株)ケープロダクツ	営業	1人	9:00～18:00
大和建設運輸(株)	土木施工管理技士	2人	8:00～17:00
斉藤建設(株)	土木施工管理技師	1人	8:00～17:00
安部工業(株)	型枠大工・一般作業員	4人	8:00～17:00
小国町役場	居宅介護支援専門員	1人	8:30～17:00
特別養護老人ホーム さいわい荘	介護員	1人	9:15～18:15ほか
(株)山芳工務店	建築設備	5人	8:00～17:00
(株)ナウエル	設備業務及び運転手	1人	8:30～17:30
味処 藤よし	ホール・接客	1人	9:00～14:00ほか
(有)白い森よこね物産品直売所	販売・接客	3人	9:00～18:00間5時間程度
(有)花のひらの	生花販売・配達	3人	8:00～19:00間4時間程度

山形県最低賃金が改定されました

■効力発生日 平成21年10月18日

1時間 631円

この賃金は、県内で働くすべての労働者に適用されます。

■問合せ 山形労働局労働基準部賃金室 (023-624-8224)
または最寄りの労働基準監督署へ

今月の納税 2009.11

11月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 11月26日(水) 水道料
- 11月30日(月) 国民健康保険税(5期)、後期高齢者医療保険料(5期)、介護保険料、下水道料・簡易下水道料、住宅使用料、保育料
- 問合せ 税務出納課
税政管理室へ

除雪機を貸し出します

大型機械での除雪が困難な歩道・生活道路などを対象に、町のハンドガイド式小型除雪機（35馬力）を貸し出します。

■対象道路

- 町道その他町が管理する道路で、道幅の狭い1車線の道路又は歩道
- 個人又は法人が管理し、不特定の一般交通の用に供されている道路など

■対象者

- 2世帯以上で構成する任意団体
 - 町長が特に認める個人または法人
- ※除雪を業とするものには貸与できません

■募集期間 11月2日(月)～18日(水)

■貸出期間 11月下旬～3月31日

■その他 申込件数が多い場合は、選考審査会で審査し決定します。

■問合せ先 地域整備課建設管理室へ

排水整備工事責任技術者登録更新のお知らせ

日本下水道協会山形県支部に登録している責任技術者で、登録の有効期限が平成22年1月31日までの場合は、現在所属している指定工事店所在地の市町村で更新手続きができます。

- 該当者 登録有効期限が平成22年1月31日までのかた
- 必要な手続き ①登録更新の申請
②更新講習会の受講
- 更新申請期間 11月2日(月)～12月1日(火)
- 問合せ先 地域整備課上下水道室へ

相談

年金相談

- 日時 11月18日(水)
受付 10:30～14:30
相談 11:00～
- 場所 役場町民相談室
- 対応者 社会保険事務所職員
- 問合せ先 町民課住民窓口担当へ

人権相談

- 日時 11月20日(金)
10:00～12:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ先 町民課住民窓口担当へ

弁護士無料法律相談

- 日時 12月4日(金)
10:00～15:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町顧問弁護士
- 申込み 希望するかたは、11月30日(月)まで申し込んでください。
- 問合せ先 町民課住民窓口担当へ

特設人権相談

- 日時 12月4日(金)
10:00～14:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ先 町民課住民窓口担当へ

無料調停相談

- 日時 11月6日(金)
10:00～15:00
- 場所 桑嶋記念館
(長井市本町商店街駐車場内)
- 問合せ先 長井調停協会(88-2073)

多重債務無料相談会

無料相談会が下記のとおり開催されます。希望される方は、前々業務日まで電話でお申し込みください。■問合せ先 県消費生活センター(023-624-0999)へ

期 日	会 場	申 込 先
11月11日(水)	長井市勤労センター	長井市市民相談センター(TEL.0238-84-2111 内線252)
11月13日(金)	南陽市役所	南陽市市民課(TEL.0238-40-3211 内線216)
11月14日(土)	置賜総合支庁	置賜総合支庁地域支援課(TEL.0238-26-6021)
11月17日(火)	置賜総合文化センター	米沢市環境生活課(TEL.0238-22-5111)



- 小国町役場 02-2111(代) 02-5464
- 行政管理室 02-2112 ●政策企画室 02-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 02-2260
- 国保医療担当 02-2261 ●税政管理室 02-2403 ●出納室 02-2406
- 農林振興室 02-2408 ●商工観光室 02-2416 ●建設管理室・上下水道室 02-2431
- 建設技術室 02-2432 ●議会事務局 02-2448

伐採には 届け出が 必要です

自分の山でも、スギ林の間伐や天然林の皆伐等、立木（かん木類、柴等は除く）を伐採するときは、事前に届け出をすることが法律で義務づけられています。伐採の際は、産業振興課農林振興室森林振興担当へ届け出てください。

■問合先 産業振興課農林振興室へ

秋の火災予防運動

* 防火標語(平成21年度全国統一防火標語)

「消えるまで
ゆっくり火の元
にらめっ子」

秋の火災予防運動を、11月9日(月)～15日(日)の7日間実施します。

期間中は、午前7時と午後6時に非常サイレンを鳴らします。火災と間違わないようにしてください。

また、期間最終日の11月15日(日)午前9時から11時30分まで、小国町消防団の消防自動車が、町内で防火巡回広報パレードを行います。

火災は、ちょっとした不注意から発生します。火の元、灯油の扱いに十分注意してください。

■問合先 消防署小国分署(62-2154)へ

平成21年10月から全国すべての社会保険事務所で

国民年金保険料の収納業務について民間委託を実施しています。

山形県内の全社会保険事務所は
(株)オリエントコーポレーション
に委託しています。

【委託内容】

- ①国民年金保険料未納者に対する納付督促業務
- ②国民年金保険料免除等申請手続きの勧奨業務

■問合先 山形社会保険事務局
(TEL.023-629-7266) へ

白い森杯柔道大会 2009

- 日 時 11月14日(土) 午前9時開会
- 場 所 町民総合体育館
- 内 容
 - ①団体戦、予選リーグと決勝トーナメント
 - ②県選抜対抗戦
- その他 翌日(15日)に同会場で合同練習会を行います。
- 問合先 小国町柔道会事務局佐々木
(TEL.62-3835) へ

ご利用
ください

教育ローンと 生活応援ローン

1. ふるさと奨学ローン

- ・融資金額 最高 1,000 万円
- ・融資金利 年 2.2 ～ 2.85% (固定金利・保証料別です。県内就職した場合、以降の元金 200 万円を限度に年 1.0%の利子補給があります)
- ・保証料 年 0.5%
- ・融資期間 最長、固定金利 10 年 (据置期間を含む)、在学期間中は元金返済の据え置きができます (最長 6 年)

2. 生活応援ローン

会社や商店に 1 年以上お勤めの方で労働組合や職場の融資制度のないかたのために、低利で融資する制度です。

- ・融資金額 100 万円以内
- ・融資金利 年 2.0% (固定金利・保証料別)
- ・保証料 年 0.3%
- ・融資期間 最長 7 年
- 申 込 先 東北労働金庫小国支店
- 問 合 先 東北労働金庫小国支店
(TEL.62-4456) または
産業振興課商工観光室へ

介護予防 ♥ 一口メモ

低栄養の予防について

最近介護予防として低栄養状態の改善がとりあげられています。ものの豊富な時代に低栄養という疑問もあるかもしれません。

高齢期になると病気の影響や、口腔機能の低下、食欲の低下で好きなものだけを食ったり、食べる量が減少することがあります。足腰が弱って買い物や調理がおっくう、ストレスや気分のおちこみ、物忘れなどが原因で食事が十分にとれないこともあります。気付かないうちに低栄養になっているかもしれません。

健診などで ★6か月で2～3kg以上の体重減少 ★BMIが18.5未満^{*1} ★血清アルブミン値が3.5 g/dl以下^{*2}などの状態がみられたときは低栄養を改善する取り組みが必要といわれています。

— 高齢期の低栄養対策のポイント —

◎肉・魚・豆類などのたんぱく質を十分にとること

◎3食バランスよく食べて食事からとれるエネルギー量を増やすこと

ただし、病気の治療や体の状態によっては食事の取り方に注意が必要なこともありますのでかかりつけ医にご相談ください。

※1 BMI＝体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

※2 血液中のたんぱく質の値

お問い合わせ 地域包括支援センター 61-1001

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

岩井 沢	五十嵐	祐太	(幸雄)
兵庫 館	佐藤	香苗	(秀樹)
あけぼの	須貝	憐	(正人)
五味 沢	齋藤	心於生	(悟美)
小国 町	仁科	蓮生	(憲治)

結婚おめでとうございます。

(兵庫 館 山田 好伸
緑 町 高橋 梨沙)

おぐやみ申し上げます。

岩井 沢	小池 澄子	(83)
新屋 敷	和田 郁子	(75)
小国小坂町	徳丘 せ	(85)
新屋 敷	和田 ナカ	(68)
大 宮	鈴木 富雄	(78)
岩井 沢	安達 莊一	(87)
栄 町	長岡 久	(80)
松 岡	桐生 勝子	(52)
松 岡	舟山 喜一郎	(59)
小玉 川	横山 セイ	(98)
大 滝	米野 マツ	(92)

人口のうごき

人 口 男… 4,493人(+2)
女… 4,740人(-7)
計… 9,233人(-5)
世帯数 3,260世帯(+3)

平成21年9月30日現在

編集後記

取材で訪れた田沢頭親子農園のこと。芋の収穫後は、親子で芋煮づくり。小さな子ども達も一緒に、コンニャクをちぎったり、米をといだり、調理を手伝っていました。「小さいうちから、やれることをさせてみる子どもは、自分で料理したものは、残さず食べますよ。」と語るのは、スツツの岩沢さん。

小さいときから、食に関わる体験をする。大切なことだと思いました。(加藤)